

第3回合同会合の概要

1. ナノマテリアルの健康影響について

- (1) 昨年度、厚生労働省が委託して実施したナノマテリアルの健康影響に関する文献調査の結果について紹介した。
- (2) ナノマテリアルのヒト健康影響の評価手法の開発のための有害性評価及び体内動態評価に関する基盤研究について、国立医薬品食品衛生研究所の広瀬参考人から発表が行われた。その後以下のような点につき議論された。
 - ・ サンプルの分散状態と投与量の妥当性について
 - ・ 試験方法の妥当性について
 - ・ サンプルの状態と生体への影響について
- (3) ナノ粒子の発がん性評価の現状について、名古屋市立大学の津田参考人から発表が行われた。その後以下のような点につき議論された。
 - ・ 酸化チタンとカーボンブラックの IARC における評価について
 - ・ 発がん性における閾値について
- (4) ナノ粒子特性評価手法の研究開発について、産業技術総合研究所の蒲生委員から発表が行われた。その後以下のような点につき議論された。
 - ・ ナノマテリアルのサンプル調整法について
 - ・ ばく露試験におけるサンプルの測定方法について
 - ・ 試験実施における雌雄差について